

母から娘へ 受け継がれる読み聞かせ

長年、読み聞かせの活動を続けてきた齊藤房子さんと、その背中を見て関わりを始めた娘・衣路葉さんに読み聞かせの魅力を伺いました。

読み聞かせがくれた自信

「私、もともとは引つ込み思案で内弁慶だったんですよ。」そう照れくさそうに笑うのは、齊藤房子さんです。初めて子どもたちの前で読み聞かせをする日、「大丈夫かな」と不安と緊張が入り混じっていました。「でも、終わった後に子どもたちが『面白かった』と言ってくれて、結局それが病みつきになっちゃったんです。」子どもたちの反応に支えられ、少しずつ自信がついていった房子さん。今では絵本だけでなく、落語を披露するまでになりました。「人前で話すことが恥ずかしくなくなって、だいぶ変わりましたね。」

読む声は、聞く子どもたちの心に届くだけでなく、読む本人の背中も少しずつ押し進めていきました。そんな母を一番近くで見えてきたのが娘の衣路葉さんです。幼い頃

本が安心できる場所に

おはなしホイホイをそばで見守ってきた金津図書館の司書3人にお話を伺いました。

から母と一緒に図書館に通い、好きな本を自由に選んできました。そんな衣路葉さんは、本の世界から想像力を育んできました。「学校などの狭い世界で少し苦しかった時も、本を読むと安心し、救われました。子どもの頃にいろいろな世界観に触れていたおかげで、自分の中で世界が広がりがやすくなりました。」

月1回でも、つながる力に

現在、衣路葉さんは週末の学習ボランティアと並行して、おはなしホイホイの活動にも参加しています。参加できる頻度は多くありませんが、母の背中を見て読み手になることを決めた貴重な存在です。

見よう見まねで読み聞かせを始めた衣路葉さん。絵本を読んでいて笑い声が上がったり、子どもたちの集中した表情を見ると嬉しくなります。「お気に入りの絵本を

んで反応がいいと非常にやりがいを感じます。自分の好きなものを認められて、『推し活』を共有しているような喜びがありますね。」と微笑む衣路葉さん。今後も、できる限り活動が続けて、童話の会の助けになればと考えています。

「娘が、読み手になると言ってくれたとき、『え！やってみたいと思うようになったんだ』と、すごく嬉しかったですね。」と、明るく笑う房子さん。「うちの子みたい」「この時間だけならできる」と月1回でもいいから手伝ってくれる人が増えて、このおはなし会が続いていてほしい」と、房子さんは語ります。

司書インタビュ

おはなしホイホイをそばで見守ってきた金津図書館の司書3人にお話を伺いました。

Q、童話の会は、図書館にとってどのような存在ですか？

星 純粋に子どもと絵本が好きで続けていただいていることが、本当にかけがえのないことだと思います。本と地域の子どもたちを結びつけてくれている、私たちにとってもなくてはならない存在ですね。

奥出 図書館にも子どもたちの読書活動を推進する役割があります。私たちの仕事としてはどうしても勤務時間の範囲内になってしまいます。

一方、童話の会は小学校へ朝の読み聞かせに行ったり、乳児向けのおはなし会を開催されたりと、地域と図書館を結びつけてくれています。

どの年齢の子どもも楽しませられる読み聞かせの技術のすごさを感じました



星さん

Q、おはなしホイホイの日に、印象に残っているエピソードはありますか？

星 おはなしホイホイに参加した後に、カウンターに来てくれるお子さんが多くて、「あれが、これなんだよ」とその日聞いた絵本の内容を教えてくださいました。子どもがおはなしホイで聞いた手遊びの歌を口ずさんでいたり、「スタンパカードがたまつたよ」と教えてくれたりすることもあります。本の世界からたくさんのもをもらって、それを誰かに話したくなったんだなと思います。

Q、おはなしホイホイは、地域にどのように根付いていると感じますか？

後藤 毎週土曜日は図書館でおはなし会を開いているため、

「図書館に来ればおはなしが楽しめる」という文化は根付いていると感じます。

奥出 金津の人たちは、「おはなしホイホイ」と聞くと「おはなし会」のことだとわかるんです。それだけでもこの地域の財産だなと思います。

Q、今後、童話の会の活動をどのようにサポートしていきたいですか？

後藤 絵本や読み聞かせの情報があったら提供しています。また、読み聞かせの講座を開催しているので、そういった活動は今後も続けていきたいと考えています。

星 講座を受けたことがきっかけで、「読み聞かせをやりたい」と童話の会に加入したケースもあります。講座を受けたからといって必ず会に加入しなければいけないというものではなく、興味があったら気軽に参加していただければいいと思います。

奥出さん



おはなしホイホイ 2000 回に向けてサポートしていきたいです！

読み聞かせボランティア講座 受講生募集！

子どもたちや地域の人に、本の楽しさを伝えてみませんか。

金津図書館では、読み聞かせに関心のある人や、小学校などで読み聞かせを行っている人を対象に、「読み聞かせボランティア講座」を開催します！ぜひご参加ください。

と き 8月4日（火）10時～11時30分

ところ 金津本陣 I K O S S A 3 階 研修室 1

内 容 読み聞かせの注意点、絵本の持ち方・選び方、絵本の紹介 など

講 師 図書館司書

定 員 10 人程度

持ち物 お気に入りの絵本

申込み 【期限】 8月2日（日）

金津図書館窓口、電話または二次元コードからお申し込みください。

問合せ 金津図書館 ☎ 73-1011



▲ 申込みはこちら

夏休み限定！ 金津図書館スタンプラリー開催

期間中、金津図書館でスタンプを5個あつめると、缶バッジがゲットできます！

スタンプは、本を1日5冊以上借りるか、毎週土曜日開催のおはなし会「おはなしホイホイ」や「いこっさ！おはなしの森」に参加すると、もらえます。ぜひご参加ください。

詳しくは、図書館ホームページをご確認ください。

と き 7月22日（水）～

8月30日（日）

ところ 金津図書館

対 象 中学生以下

問合せ 金津図書館

☎ 73-1011



▲ ホームページ

